

## 【談話】ロシア軍によるウクライナ攻撃の即時停止と平和的解決を

2022年2月25日

緑の党共同代表 松本なみほ、尾形慶子、中山均、橋本久雄

昨日2月24日、ロシア軍によるウクライナへの攻撃が始まりました。攻撃はウクライナ全国各地の都市に及び、一般市民の犠牲者も出ています。私たちはこの事態を深く憂慮するとともに、ロシア政府の軍事行動を非難し、即時撤退を求めます。

プーチン大統領は侵攻の理由として、ウクライナ政権による親ロシア系住民地域への攻撃を挙げています。また、「NATOの拡大」問題に関する米国などの対応は十分なものであったとは言えません。しかしそれらは、このような過剰な軍事行動を正当化する根拠には全くなり得ません。

あらゆるチャンネルを活用した対話によって、軍事行動が即時停止され、ウクライナ地域の全ての住民の命と安全を最優先にした平和的解決がなされることを切望します。日本政府に対しても、そのための役割を積極的に果たすことを求めます。

同時に、在日ロシア人に対するヘイト行為の抑制も呼びかけます。市民レベルでの連帯を強め、この危機を打開していくことを望みます。

さらに、世界が一丸となって気候危機を回避すべき局面において、このような侵攻は国際社会の努力を阻むものであり、軍事行動からは必然的に大量なCO2が発生されることも無視すべきではありません。

私たち緑の党は世界の緑の党の仲間、平和を求める市民と共に、ロシア軍によるウクライナ攻撃の即時停止と平和的解決に向けて全力を尽くします。